

## 千早赤阪村「地方創生」に関する住民アンケート調査結果（速報版）

## 1. 調査の概要

項目	適用
(1) 調査の目的	人口ビジョンを策定するにあたり、「地方人口ビジョンの策定のための手引き」において人口の将来を展望するために、必要な調査分析として示されている①住民の結婚・出産・子育てに関する意識や希望②地方移住の希望に関する調査③高校、専門学校、大学等卒業後の地元就職率の動向や進路希望④圏域を単位とする地域連携について把握することを目的とする。
(2) 調査の対象	千早赤阪村全世帯（2,358世帯）
(3) 調査の項目数	35問
(4) 調査の方法	村広報誌による折込及び手渡しによる発送、郵送による回収。調査はマークシート方式（一部自由記述）による。
(5) 調査の期間	平成27年7月1日（水）～平成27年7月22日（水）
(6) 回収結果	有効回答数 398票（回答率 16.9%）

以下では、35問のうち主要なもの17問を抽出してまとめています。

## 2. 属性について

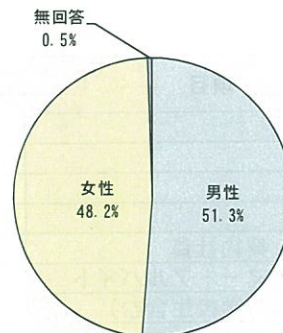
## (1) 性別

問1 あなたの性別についてお答えください（○は1つ）。

性別についてみると、「男性」が51.3%、「女性」が48.2%となっている。

## ■ 性別

項目	回答数	割合 (%)
男性	204	51.3
女性	192	48.2
無回答	2	0.5
合計	398	100.0



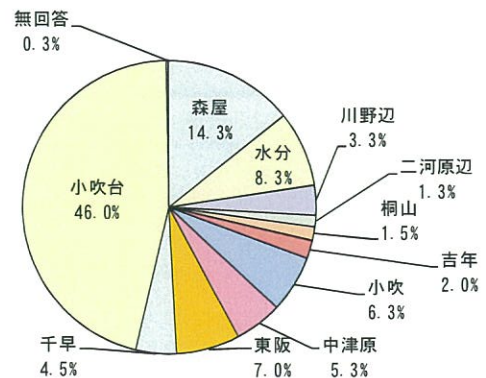
## (2) 居住地区

問2 あなたがお住まいの地区はどこですか（○は1つ）。

居住地区についてみると、「小吹台」が46.0%と最も高く、次いで「森屋」が14.3%、「水分」が8.3%の順となっている。

## ■ 居住地区

項目	回答数	割合 (%)	項目	回答数	割合 (%)
森屋	57	14.3	中津原	21	5.3
水分	33	8.3	東阪	28	7.0
川野辺	13	3.3	千早	18	4.5
二河原辺	5	1.3	小吹台	183	46.0
桐山	6	1.5	無回答	1	0.3
吉年	8	2.0	合計	398	100.0
小吹	25	6.3			



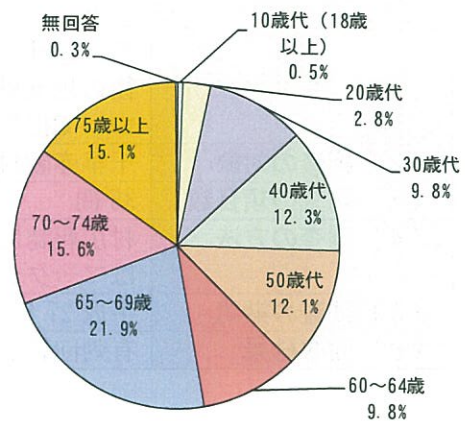
### (3) 年齢

問3. あなたの年齢は、何歳代ですか（平成27年5月1日現在）（○は1つ）。

年齢についてみると、「65～69歳」が21.9%と最も高く、次いで「70～74歳」が15.6%、「75歳以上」が15.1%の順となっている。

#### ■年齢

項目	回答数	割合 (%)
10歳代 (18歳以上)	2	0.5
20歳代	11	2.8
30歳代	39	9.8
40歳代	49	12.3
50歳代	48	12.1
60～64歳	39	9.8
65～69歳	87	21.9
70～74歳	62	15.6
75歳以上	60	15.1
無回答	1	0.3
合計	398	100.0



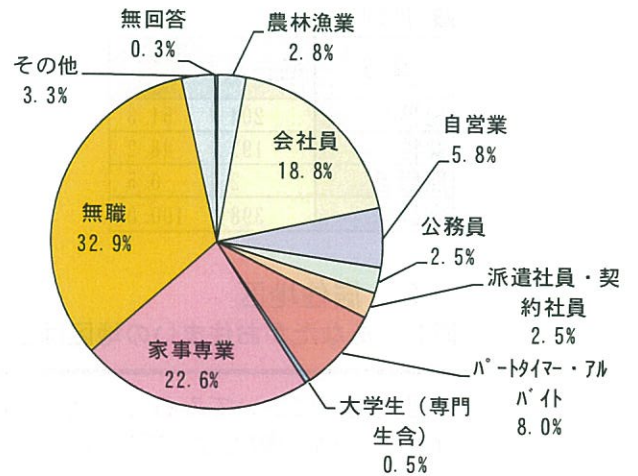
### (4) 職業

問4. あなたの職業は何ですか（○は1つ）。

職業についてみると、「無職」が32.9%と最も高く、次いで「家事専業」が22.6%、「会社員」が18.8%の順となっている。

#### ■職業

項目	回答数	割合 (%)
農林漁業	11	2.8
会社員	75	18.8
自営業	23	5.8
公務員	10	2.5
派遣社員・契約社員	10	2.5
パートタイマー・アルバイト	32	8.0
大学生（専門学校生含む）	2	0.5
家事専業	90	22.6
無職	131	32.9
その他	13	3.3
無回答	1	0.3
合計	398	100.0



### 3. 千早赤阪村の住みやすさやまちについて

#### (1) 村全体の重要度と満足度

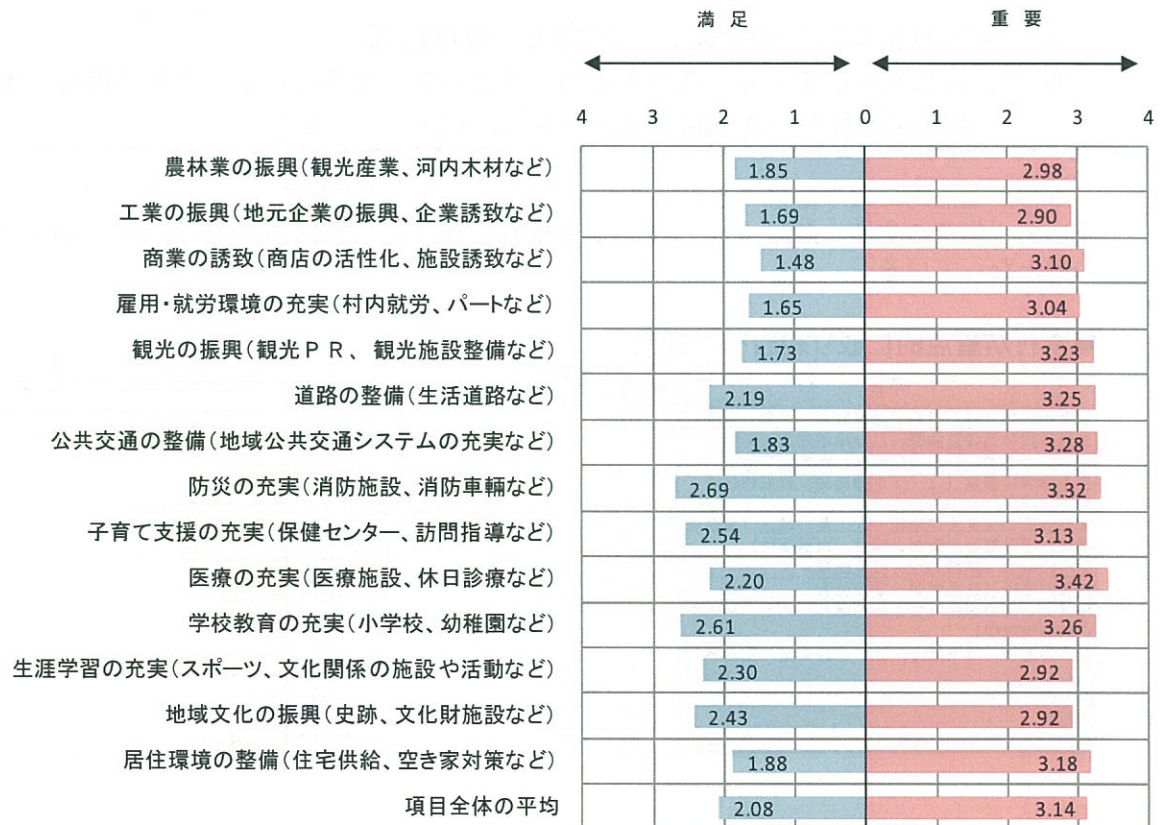
問7. あなたは、千早赤阪村の住みやすさやまちについてどのように感じていますか。  
また、住みよいまちづくりのために何を重視しますか  
（「現状の満足度」と「将来の重要度」それぞれに○は1つずつ）。

※満足度は、選択肢について「満足」を4点、「やや満足」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点とし、平均値を算出した。

重要度は、同様に「重視」を4点、「やや重視」を3点、「あまり重視していない」を2点、「重視していない」を1点とし、平均値を算出した。

- ・満足度が高かったものとしては、「防災の充実」(2.69)、「学校教育の充実」(2.61)、「子育て支援の充実」(2.54)が挙げられる。
- ・満足度が低かったものとしては、「商業の誘致」(1.48)、「雇用・就労環境の充実」(1.65)、「工業の振興」(1.69)が挙げられる。
- ・重要度についてみると、「医療の充実」が3.42で最も高く、次いで「防災の充実」が3.32、「公共交通の整備」が3.28の順となっている。

#### ■村全体の満足度と重要度



## 4. 人口減少に関する意識について

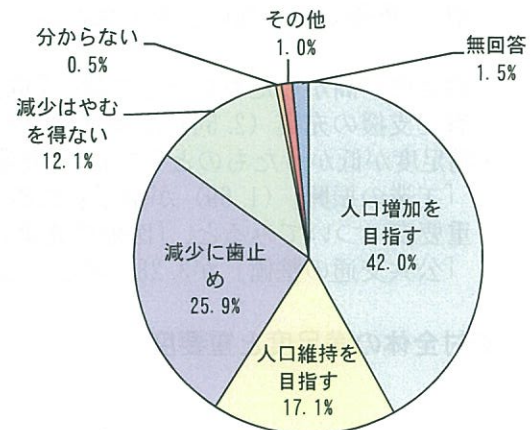
### (1) 人口減少についての考え

問 10. 千早赤阪村の人口が減少していくことについて、どう思いますか(○は1つ)。

人口減少についての考えについてみると、「人口減少は望ましくないので、現在より増加するように努力すべき」が42.0%と最も高く、次いで「人口減少はやむを得ないが、なるべく減少に歯止めをかけるべき」が25.9%、「人口減少は望ましくないので、現在程度の人口維持を目指すべき」が17.1%の順となっている。

#### ■人口減少についての考え

項目	回答数	割合 (%)
人口減少は望ましくないので、 現在より増加するように努力すべき	167	42.0
人口減少は望ましくないので、 現在程度の人口維持を目指すべき	68	17.1
人口減少はやむを得ないが、なるべく 減少に歯止めをかけるべき	103	25.9
人口減少はやむを得ない	48	12.1
分からない	2	0.5
その他	4	1.0
無回答	6	1.5
合計	398	100.0



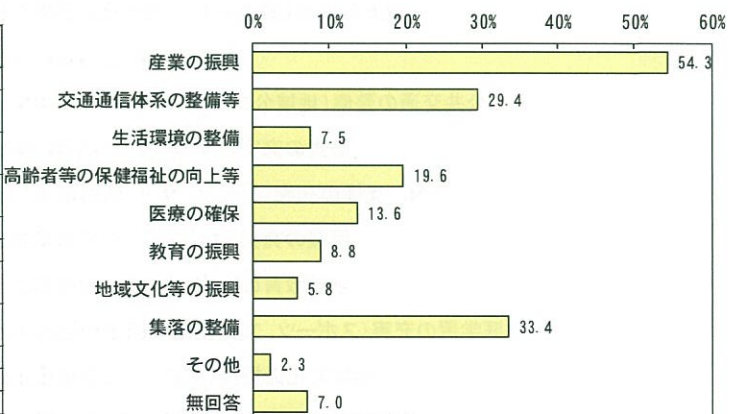
### (2) 本村が重点的に取り組むべき施策(複数回答)

問 12. 人口減少を抑制し、活力ある地域社会の構築を目指して、千早赤阪村が重点的に取り組むべき施策は何だと思えますか(○は2つ)。

本村が重点的に取り組むべき施策についてみると、「産業の振興」が54.3%と最も高く、次いで「集落の整備」が33.4%、「交通通信体系の整備等及び地域間交流の促進」が29.4%の順となっている。

#### ■本村が重点的に取り組むべき施策

項目	回答数	割合 (%)
産業の振興(農・林業、企業誘致、商業、観光)	216	54.3
交通通信体系の整備等、及び地域間交流の促進 (道路、交通、情報通信施設、地域間交流)	117	29.4
生活環境の整備(上・下水道施設、廃棄物処理、 消防・防災)	30	7.5
高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進(高齢者 福祉、児童福祉、障がい福祉、保健衛生)	78	19.6
医療の確保(診療施設、救急医療)	54	13.6
教育の振興(生涯学習、学校教育)	35	8.8
地域文化等の振興(文化財の保存・活用、地域文 化の情報発信)	23	5.8
集落の整備(地域活動支援、定住促進、空き家対 策)	133	33.4
その他	9	2.3
無回答	28	7.0
合計	398	100.0



## 5. 結婚に対する意識等について

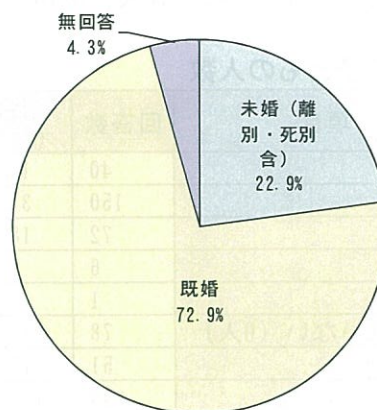
### (1) 結婚の有無

問 13. あなたは現在結婚していますか (○は1つ)。

結婚の有無についてみると、「既婚」が72.9%、「未婚」が22.9%となっている。

#### ■結婚の有無

項目	回答数	割合 (%)
未婚 (離別、死別を含む)	91	22.9
既婚	290	72.9
無回答	17	4.3
合計	398	100.0



### (2) 取り組むべき結婚支援対策

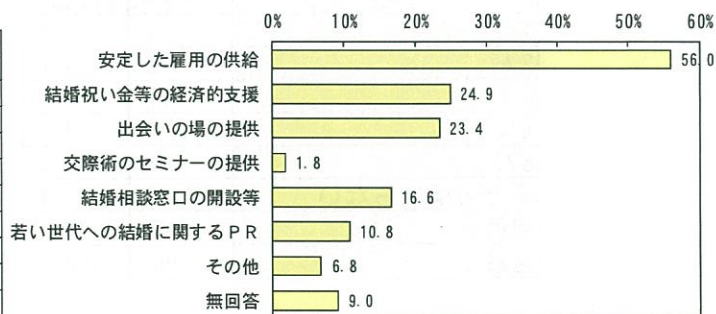
全ての方にお尋ねします。

問 16. 結婚支援のために、千早赤阪村が取り組むべき施策として何がよいと思いますか (○は2つ)。

取り組むべき結婚支援対策についてみると、「安定した雇用の供給」が56.0%と最も高く、次いで「結婚祝い金などの経済的支援」が24.9%、「婚活イベント等による出会いの場の提供」が23.4%の順となっている。

#### ■取り組むべき結婚支援対策

項目	回答数	割合 (%)
安定した雇用の供給	223	56.0
結婚祝い金等の経済的支援	99	24.9
婚活イベント等による出会いの場の提供	93	23.4
交際術や恋愛力を伸ばすセミナーの提供	7	1.8
結婚相談窓口の開設、出会いの仲介	66	16.6
若い世代への結婚に関するPR	43	10.8
その他	27	6.8
無回答	36	9.0
合計	398	100.0



## 6. 出産・子育てに対する意識について

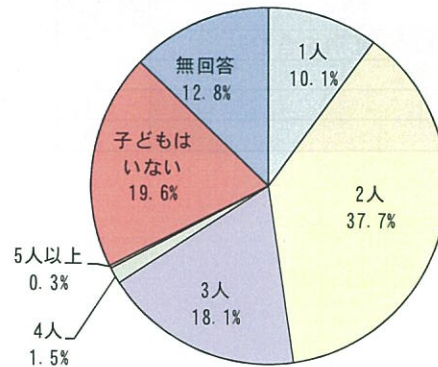
### (1) 現在の子どもの人数

問17. 現在、お子さんは何人いらっしゃいますか (○は1つ)。

現在の子どもの人数についてみると、「2人」が37.7%と最も高く、次いで「子供はいない(0人)」が19.6%、「3人」が18.1%の順となっている。

#### ■現在の子どもの人数

項目	回答数	割合 (%)
1人	40	10.1
2人	150	37.7
3人	72	18.1
4人	6	1.5
5人以上	1	0.3
子どもはいない(0人)	78	19.6
無回答	51	12.8
合計	398	100.0



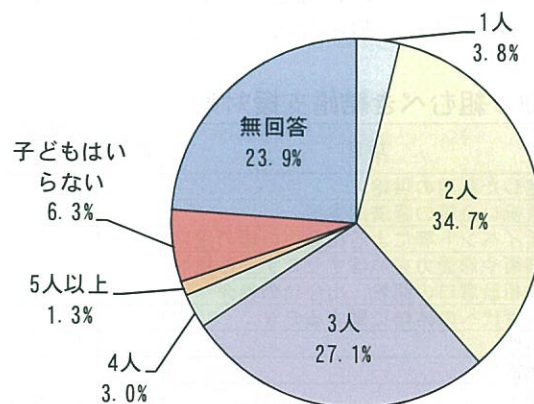
### (2) 希望する子どもの人数

問 18. 実際に子どもを何人持つことを考えていますか (既にお子さんがいらっしゃる場合は、そのお子さんも含んだ子どもの合計人数をお答えください)。(○は1つ)

希望する子どもの人数についてみると、「2人」が34.7%と最も高く、次いで「3人」が27.1%、「子どもはいらない」が6.3%の順となっている。

#### ■希望する子どもの人数

項目	回答数	割合 (%)
1人	15	3.8
2人	138	34.7
3人	108	27.1
4人	12	3.0
5人以上	5	1.3
子どもはいらない	25	6.3
無回答	95	23.9
合計	398	100.0



## 7. 定住・移住の希望について

### (1) 定住・移住の希望 (問 23)

問 23. あなたは、これからも千早赤阪村に住み続けたいですか (○は1つ)。

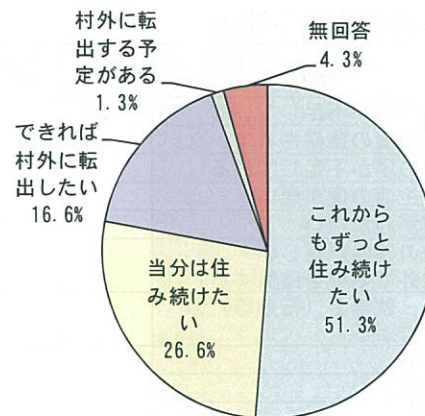
定住・移住の希望についてみると、「これからもずっと住み続けたい」が51.3%と最も高く、次いで「当分は住み続けたい」が26.6%、「できれば村外に転出したい」が16.6%の順となっている。

当分の間の村内での居留意向を合計すると、約8割弱 (77.9%) となっている。

逆に、村外転出意向を合計すると、約2割弱 (17.9%) となっている。

#### ■定住・移住の希望

項目	回答数	割合 (%)
これからもずっと住み続けたい	204	51.3
当分は住み続けたい	106	26.6
できれば村外に転出したい	66	16.6
村外に転出する予定がある	5	1.3
村外に転出したいが、将来は千早赤阪村に帰ってくるつもり	0	0.0
無回答	17	4.3
合計	398	100.0



### (2) 将来も定住する理由 (複数回答)

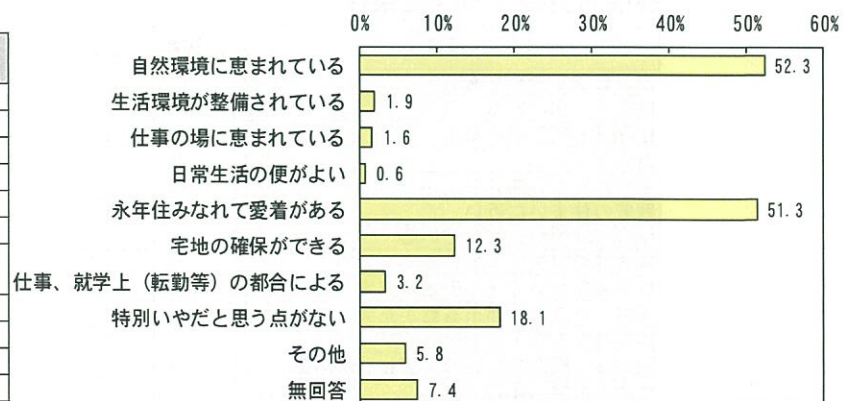
問23で「1. これからもずっと住み続けたい」「2. 当分は住み続けたい」を選ばれた方にお尋ねします。

問 24. その理由は何ですか (○は2つ)。

将来も村内での居留意向を持つ人のその理由についてみると、「自然環境に恵まれている」が52.3%と最も高く、次いで「長年住み慣れて愛着がある」が51.3%、「特別いやだと思ふ点がない」が18.1%の順となっている。

#### ■将来も定住する理由

項目	回答数	割合 (%)
自然環境に恵まれている	162	52.3
生活環境が整備されている	6	1.9
仕事の場に恵まれている	5	1.6
日常生活の便がよい	2	0.6
永年住みなれて愛着がある	159	51.3
宅地の確保ができる	38	12.3
仕事、就学上 (転勤等) の都合による	10	3.2
特別いやだと思ふ点がない	56	18.1
その他	18	5.8
無回答	23	7.4
合計	310	100.0



(3) 将来転出する理由 (複数回答)

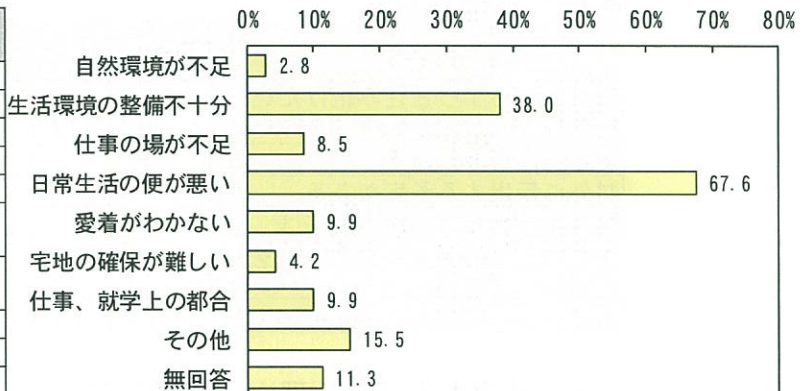
問23で「3. できれば村外に転出したい」「4. 村外に転出する予定がある」「5. 村外に転出したいが、将来は千早赤阪村に帰ってくるつもり」を選ばれた方にお尋ねします。

問 25. その理由は何ですか (〇は2つ)。

逆に転出希望を持つ人のその理由についてみると、「日常生活の便が悪い」が67.6%と最も高く、次いで「生活環境が整備されていない」が38.0%、「仕事・就学上(転勤等)の都合による」「愛着がわからない」が9.9%の順となっている。

■将来転出する理由

項目	回答数	割合 (%)
自然環境が不足している	2	2.8
生活環境の整備されていない	27	38.0
仕事の場が不足している	6	8.5
日常生活の便が悪い	48	67.6
愛着がわからない	7	9.9
宅地の確保が難しい (村外で宅地を確保する)	3	4.2
仕事・就学上(転勤等)の都合による	7	9.9
その他	11	15.5
無回答	8	11.3
合計	71	100.0



(4) 最も重視する居住条件 (複数回答)

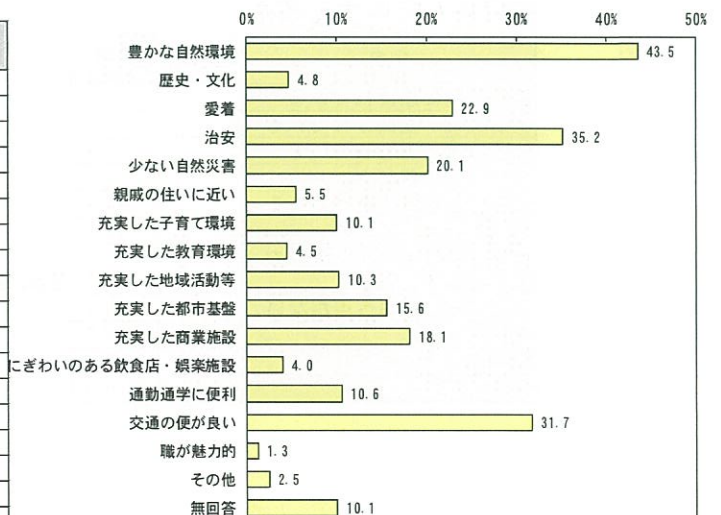
すべての方にお尋ねします。

問 28. 最も重視する居住条件は何ですか (〇は3つ)。

最も重視する居住条件についてみると、「自然環境が豊かである」が43.5%と最も高く、次いで「治安がよい」が35.2%、「交通の便が良い」が31.7%の順となっている。

■最も重視する居住条件

項目	回答数	割合 (%)
自然環境が豊かである	173	43.5
歴史・文化が有る	19	4.8
住み慣れて愛着がある	91	22.9
治安がよい	140	35.2
自然災害が少ない	80	20.1
親戚の住まいに近い	22	5.5
子育て環境が充実している	40	10.1
教育環境が充実している	18	4.5
地域活動やコミュニティが充実している	41	10.3
道路、水道等の都市基盤が充実している	62	15.6
商業施設が充実している	72	18.1
飲食店・娯楽施設等のにぎわいがある	16	4.0
通勤・通学に便利	42	10.6
交通の便が良い	126	31.7
食が魅力的である	5	1.3
その他	10	2.5
無回答	40	10.1
合計	398	100.0





## 8. 地域の産業について

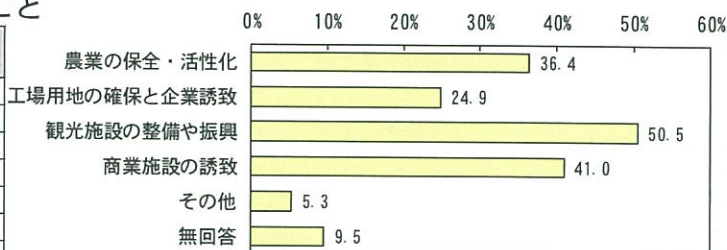
### (1) 産業・雇用に関して、力を入れてほしいこと（複数回答）

問 33. 千早赤阪村の産業・雇用に関して、今後どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか（○は2つ）。

産業・雇用に関して力を入れてほしいことについてみると、「観光施設の整備や観光産業の振興」が50.5%と最も高く、次いで「商業施設の誘致など商業の活性化」が41.0%、「農業の保全・活性化」が36.4%の順となっている。

#### ■産業・雇用に関して、力を入れてほしいこと

項目	回答数	割合 (%)
農業の保全・活性化	145	36.4
工場用地の確保と企業の誘致	99	24.9
観光施設の整備や観光産業の振興	201	50.5
商業施設の誘致など商業の活性化	163	41.0
その他	21	5.3
無回答	38	9.5
合計	398	100.0



### (2) 観光資源の活性化への意見（複数回答）

問 34. 千早赤阪村には、金剛山に代表される観光資源があります。これらの観光資源を産業としてさらに活性化させることについてはどうお考えですか（○は2つ）。

本村の観光資源の活性化についてみると、「もっと積極的に宣伝すべきである」が49.0%と最も高く、次いで「観光資源や関連施設をさらに整備すべきである」が45.7%、「イベントなどをさらに積極的に実施すべきである」が37.7%の順となっている。

#### ■観光資源の活性化への意見

項目	回答数	割合 (%)
もっと積極的に宣伝すべきである	195	49.0
観光資源や関連施設をさらに整備すべきである	182	45.7
イベントなどをさらに積極的に実施すべきである	150	37.7
現在のままでよい	56	14.1
その他	25	6.3
無回答	32	8.0
合計	398	100.0

